



▲⑥第43回国民体育大会

京都府で開催された本大会。大山崎町はフェンシング競技の会場となり、現在、町のスポーツの象徴とも言えるフェンシング競技が盛んになるきっかけとなりました。

1967~1988 昭和42年~63年

インフラ整備、続々

高度経済成長期を迎え、本町も都市化が進みました。



▲⑤大山崎町歌・音頭制定



▲④大山崎町制施行記念式典

大山崎町は今年50歳を迎えます

昭和42年11月3日、大山崎村から大山崎町に名前が変わり、町制がスタートしました。その瞬間から50年、今のまちの姿まで、どのような道りをみなさんと歩んできたのか振り返ってみます。

町制施行50周年記念特集

~1966 ~昭和41年

豊かな歴史の土壌

人が住みはじめてから、この地で様々な歴史が刻まれてきました。

- 42 大山崎町制施行④
- 46 第二乙訓中学校（現大山崎中学校）開校
- 48 第二大山崎小学校開校
第2保育所開設
中央公民館完成
- 51 第3保育所開設
町の花（さくら）・町の鳥（うぐいす）・町の木（赤松）を制定
- 52 大山崎町民憲章を制定
- 54 老人福祉センター「長寿苑」完成
公共下水道供用開始（下植野地区の一部）
- 56 大山崎町史史料編発刊
大山崎町歌・音頭制定⑤
大山崎町汚水水中継ポンプ場完成
- 58 天王山中腹に休憩所完成
大山崎町史本文編発刊
- 59 社会福祉協議会が法人化
- 60 保健センター完成
- 61 大山崎町新総合計画策定
体育館完成
- 62 町制施行20周年
天王山中腹に展望台完成
- 63 第43回国民体育大会フェンシング競技会を開催⑥



▲⑧大山崎JCT~久御山JCT開通
大山崎IC供用開始
国道478号供用開始

交通の要衝として、さらなる発展を遂げました。これらの道路が開通されたことで、渋滞が緩和され、淀方面へのアクセスが容易になりました。開通を記念してパレード、フリーウォーキングが開催されました。

1989~2003 平成元年~15年

文化の拠点と交通の要衝

町内で新たな文化を育む拠点の完成やJCTなどの開通で、さらに魅力あふれるまちへと歩みをすすめます。

⑦アサヒビール▶

大山崎山荘美術館開館
所有していた加賀家のもとを離れ転々とする大山崎山荘。取り壊して大規模マンション建設の話が持ち上がったとき、地元有志の保存運動が展開され、加賀家とつながりの深いアサヒビール株式会社が京都府・大山崎町と協力して山荘を復元、美術館として公開することになりました。



- 15 国道478号供用開始⑧
- 14 町制施行35周年
- 13 乙訓消防組合発足
大山崎町第3次総合計画策定
- 12 福祉センター「なごみの郷」完成
- 11 山崎駅自転車駐車場完成
- 10 町道西法寺里後線開通
- 9 町制施行30周年
- 8 アサヒビール大山崎山荘美術館開館⑦
大山崎町新総合計画第3期基本計画策定
- 7 役場新庁舎竣工
- 5 歴史資料館開館
- 4 町制施行25周年
- 3 大山崎ふるさとセンター完成
大山崎町新総合計画第2期基本計画策定
- 2 シルバー人材センター設立



▲②最後の「山崎の渡し」

小泉川下流の「狐の渡し」と離宮八幡宮から桂川へ向かったところに「山崎の渡し」がありました。「狐の渡し」は昭和11年に廃止され、昭和37年には最後の「山崎の渡し」が運行されました。



▲①山崎（天王山）の合戦

羽柴（豊臣）秀吉と明智光秀が大山崎の地で繰り広げた覇権争い。この戦いに勝利した秀吉は、後に天下統一を果たしました。



▲③円明寺が丘団地建設開始

ほとんど竹林に覆われていた土地が開発され、当時の町の1/3以上を占める人口がこの団地に集中しました。

- 前2万年頃 この頃、天王山麓に人々が住みはじめる
- 731 天平 行基、山崎院を造るといふ
- 861 貞観 河陽離宮を山城国府とする
- 1261 弘長 山崎神人がエゴマ油独占販売権取得
- 1397 応永 室町幕府、大山崎神人の公事・土倉役を免除
- 1582 天正 羽柴秀吉、山崎合戦で明智光秀に勝利①
- 1635 寛永 離宮八幡宮、寛永の造営成る
- 1864 元治 禁門の変起こる（その余波で大山崎大火）
- 6 明治 大山崎小学校開校
- 22 大山崎村の成立（大山崎荘、円明寺村、下植野村の合併）
- 32 昭和 大山崎保育所開設
- 37 最後の「山崎の渡し」②
- 38 名神高速道路開通
- 39 乙訓環境衛生組合発足
東海道新幹線開通
- 41 円明寺が丘団地建設開始③

おおやまざき 今昔物語

昔の写真をお寄せください

大山崎町で刻まれた、あなたの思い出の写真を毎月の広報誌等で紹介します。

募集＝(1) 町内の様子が写っている過去の写真

※いつのものでも可

※風景でも、人やものが写っている写真でも可

(2) その写真にまつわるエピソード

(どこで、誰が、誰と、何を撮影したかなど)

応募方法＝▼写真現物またはデータ▼写真にまつわるエピソード▼住所▼氏名▼連絡先を添付・明記のうえ、メール、郵送または直接下記まで

※写真現物は後日返却します

※掲載できない場合はご了承ください

応募期限＝平成30年2月28日(日)

問・応募先＝政策総務課企画観光係(内312)

関ヶ原町との

PR対決終了

2月1日から3月17日まで、インターネットを舞台に展開したこの戦いは、関ヶ原町129,014票に対し、大山崎町は83,007票という結果でした。

15以上のテレビ番組で取り上げられるなど注目を浴びたこの対決は、惜しくも一歩及びませんでした。[横綱]関ヶ原町に大

善戦。皆様、温かい応援をありがとうございました。



このまちの将来について、町長と語ってみませんか？

まちづくり懇談会を開催

「まちの将来」をテーマに、山本町長が町民の皆さんと意見交換を行います。申込は不要です。ぜひ、ご参加ください。



	とき	ところ
①	4月10日(月) 14時～	下植野集会所
②	4月11日(火) 19時～	中央公民館2階講座室
③	4月12日(水) 19時～	円明寺が丘自治会館
④	4月13日(木) 19時～	大山崎ふるさとセンター3階
⑤	4月14日(金) 19時～	下植野集会所
⑥	4月15日(土) 15時～	中央公民館2階講座室
⑦	4月17日(月) 14時～	円明寺が丘自治会館
⑧	4月18日(火) 14時～	大山崎ふるさとセンター3階
⑨	4月19日(水) 19時～	中央公民館2階講座室
⑩	4月20日(木) 19時～	下植野集会所
⑪	4月21日(金) 19時～	大山崎ふるさとセンター3階
⑫	4月23日(日) 13時～	円明寺が丘自治会館

問＝町政策総務課企画観光係 ☎956-2101 (内380)



▲⑩天皇皇后両陛下下行幸啓

平成25年6月24日に行幸啓を受けました。天皇皇后両陛下は藤竹居を訪問され、役場にお越しになりました。沿道には、両陛下のお顔を一目見ようとたくさんの方々が集まりました。

▲⑨第26回国民文化祭・京都2011開催▶

趣向を凝らしたお茶席、姫や戦国武将のおもてなし、灯明の灯りなどを楽しみに、3,500人が大山崎町を訪れました。

2004～平成16年～

暮らしやすいまちへ

人口減少社会のなか、新しい世代が流入し、活気あるまちのかたちを保っています。緑あふれる住みやすいまちへ、さらに素敵なまちへ…



▲⑨子育て支援センター「ゆめほっぺ」開設

- 平成17
第1回全国少年フェンシング大会を開催
- 18
大山崎町第3次総合計画第2期基本計画策定
「大山崎町行政改革プラン」改定(集中改革プラン)
- 19
町制施行40周年
- 20
「大山崎町行政改革プラン」の再構築
- 21
「大山崎町「ハート」再生計画」策定
「大山崎町バリアフリー基本構想」策定
子育て支援センター「ゆめほっぺ」開設⑨
- 22
大山崎中学校新校舎竣工
- 23
第26回国民文化祭・京都2011開催⑩
- 24
「大山崎町行政改革プラン2011」策定
- 25
京都縦貫自動車道大山崎JCT(沓掛IC)開通
大山崎町第3次総合計画第3期基本計画策定
天皇皇后両陛下下行幸啓⑩
- 27
「天王山夢はたる公園」開設
- 28
大山崎町第4次総合計画前期基本計画策定
ホストタウン認定



明治末頃



昭和初期



昭和50年

JR山崎駅前

大山崎小学校前
(現社会福祉協議会前)

阪急大山崎駅前
駐輪場周辺

あの場所はいま

みなさんおなじみのあの場所、昔はどんな姿だったのか、タイムスリップしてみませんか。

君も地質学者！

化石発掘体験教室 受講生募集

化石からわかる地域の歴史を学び、太古の世界へ思いを馳せてみませんか？



対象＝本町在住の小学校4年生から中学校3年生までの児童・生徒
定員＝20人（先着順。定員に達し次第、募集を締め切ります。）

内容＝下記表のとおり。1年間を通して1つのテーマを学ぶため、全ての活動に参加すると、テーマをよりよく理解できます。

実施月	活動	内容
6～8月頃	結団式・博物館見学	近畿地方にある、化石が展示された博物館の見学に行きます。
11月頃	化石観察	京都府周辺の化石の産地に行き、斜面に見える化石の観察を行います。現地にある化石の資料館の見学も行う予定です。
1月頃	化石調べ	11月に観察した化石の種類や、その生き物の生息環境を調べます。生き物の生息環境が分かると、その化石ができた当時の環境を復元することができます。太古の世界へ思いを馳せましょう！
3月頃	解団式	解団式をします。

参加費＝年間3,500円（受講用資料・施設利用料・交通費・研修材料・保険料等として、申込時に徴収します）

申込期間＝4月17日(日)～5月19日(金)

申込方法＝申込書を記入のうえ、▼申込書▼参加者の健康保険被保険者証の写し2枚▼参加費を下記申込先まで
※窓口で申込書を配布するほか、町内の小中学校には申込書を事前に配布します。また、電話等で申込書の送付希望を承ります

申込先・問＝生涯学習課生涯学習・スポーツ振興係

☎956-2101（内232）

○青少年事業「化石発掘体験教室」

青少年事業は、毎年度教育委員会が策定する『指導の重点』に基づき、学びと体験を中心とした活動を実施しています。

○今年度のテーマは「化石」

今年度は、京都府周辺の地質的特徴から地形の成り立ちを学んでいただくために「化石」をテーマに事業を実施します。

○化石発掘体験教室のねらい

1年を通して行う3～4回程度の実習の中で、見学などを通して化石からどんなことが分かるかを考える力を育むとともに、本物の化石を触って生き物の種類を調べる調べ学習や、生き物の生息環境から昔の様子を考える体験をしてもらいます。

国民健康保険に

加入、脱退する方は届け出を

（1）就職や退職をした方は14日以内に届出が必要です

異動があった日から14日以内に届出をしてください。届出が遅れると、次のような不利益が発生する場合があります。

●脱退の場合

国保税がかかり続けます。また、職場の健康保険（社会保険）の加入後に国民健康保険証を使って医療機関を受診した場合、医療費を返還していただきます。

●加入の場合

国保税は社会保険脱退時にさかのぼって納めていただきますが、届出までの間の医療費が全額自己負担になります。

（2）倒産、解雇などで離職した方は申請を！

倒産、解雇、雇い止めなど事業主の都合（非自発的理由）により離職した場合、申請すると国保税が軽減される場合があります。詳しくはお問い合わせください。

【軽減の対象者】

①離職日に65歳未満②雇用保険受給資格者証の離職理由が11、12、21、22、23、31、32、33、34に該当する方

（3）29年度の国保税の支払いは6月から

口座振替や納付書で国民健康保険税を納付されている方は、1年間分を6月～3月の10回に分けて納付していただくため、4月と5月は納付がありません。平成29年度国保税は、6月にお知らせします。

※年金からの天引き（特別徴収）の方は、年金支給月に徴収
※納付（特別徴収を除く）は口座振替が便利です
問＝健康課保険医療係（内114・115）

募集要項

広告媒体	使用水量のお知らせ（検針票）
掲載位置	裏面
規格等	1枠につき、60mm×70mm 募集：2枠 1色刷り（青色）
掲載期間	平成29年度2期～ 平成29年度4期検針分 ※同一広告を奇数月（7,9,11月）に3回配布
掲載料	1枠：40,000円（税抜き）
発行部数	1期当たりの配付部数（参考） ・約5,700枚 ※平成28年度5期検針時点

注意事項

- ・広告データは、原寸大の電子データでお渡しください。
- ・応募多数の場合は、くじ抽選で掲載する広告を決定します。
- ・申込書は町役場上下水道課に取りに来ていただくか、町ホームページからダウンロードしてください。

申込期限＝4月28日(金)必着

申込方法＝直接申込書を提出または郵送で申込先まで。

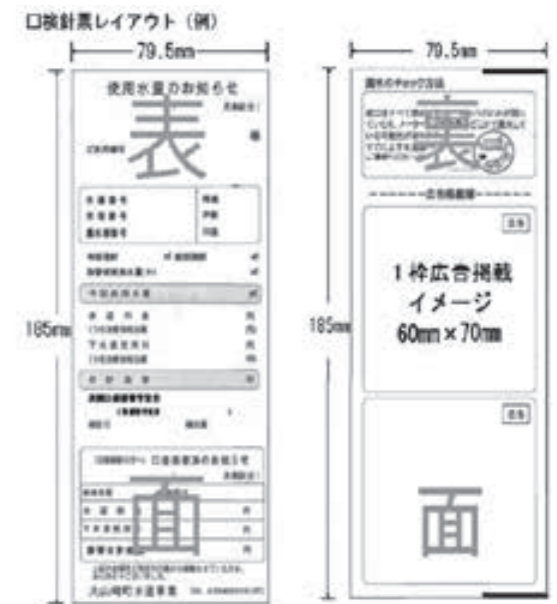
問・申込先＝上下水道課業務・府営水道係☎956-2101（内274） ☎618-8501（住所不要）大山崎町役場上下水道課

大山崎町水道事業

広告募集のお知らせ

平成29年度2期分（7月検針分）から
半年間の検針票への広告掲載を募集しています

〈水道検針票の広告掲載見本〉



見やすく・探しやすく・使いやすく！

大山崎町ホームページを リニューアルしました



3月末から、大山崎町ホームページをリニューアルしています。みなさんが求める情報をより簡単に検索できるようになりました。また、観光特設サイトもオープンしましたのでぜひご利用ください。問＝政策総務課企画観光係 ☎956 12101（内312）